

ふれあい

2014年11月
現在の会員数
男性 1,290名
女性 508名
合計 1,798名

2014年/1月
140号

題字 府中市長 高野律雄 書

公益社団法人府中市シルバー人材センター発行/府中市寿町3-2 ふれあい会館2F/TEL042-366-2322



手づくりの会による作品

謹賀新年

職員一同	和道夫	市川泰三	澤村一男	智田悦子	松本基男	田嶋淳	徳田豊彦	倉地眞弓	近藤敦	山口弘美	宮澤洋	渋谷彰	小林敏彦	棟方鷹揚
監事	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
理事	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
常務理事	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
副会長	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
会長	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

●目次	
■新年のごあいさつ	2
■シルバー人材センターフェア開催	3
■午年生まれの会員さん	3
■自転車安全教室開催	4
■府中NP0・ボランティアまつり	4
■地域懇談会開催	5/6
■働く会員の職場訪問	6
■シルバー俳句・川柳	7
■お知らせ	7

新年明けまして おめでとうございます

会長 棟方 鷹 揚



会員の皆様並びにご家族の皆様におかれましては、輝かしい平成26年の新春を健やかにお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

新年の初めに当たりまして、会員の皆様にセンターの設立目的「会員が、長年培ってこられた知識と経験を、個人の能力に応じて、安全に、丁寧に、正確に、責任感をもって誠実に就業をし、お客様、地域から信頼され、地域社会活動に貢献する。」と共に、「自主・自立、共働・共助」のセンターの基本理念を、改めて、認識していただきたくお願い申し上げます。

センター設立から36年が経過し、会員の皆様の絶え間ないご努力によりまして、築かれた優れた実績を後退させることなく、更なる成

長へと努力して参ります。

平成26年度事業の実施計画、予算編成の策定に当たりましては、第2次長・中期見直し計画に基づき、収支のバランスを考慮した財政運営に取り組んで参ります。

会員の皆様には、常に会員として、ご自分が引き受けている仕事、地域並びに地域の人々に役立ち、喜ばれているという実感と誇りを持つていただきたいと思ひます。

また、公益社団法人の会員という自覚を持つて、センターの信頼を損なわないように、就業の原則、遵守事項を守り、安全就業に努めていただくことを、特に、お願い申し上げます。

結びに、会員並びにご家族の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶いたします。



新年のごあいさつ

府中市長

高野 律 雄



新年明けましておめでとうございます。

公益社団法人府中市シルバー人材センターの会員並びにご家族の皆様におかれましては、輝かしい平成26年の新春を健やかにお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、皆様には日頃より、市政の様々な分野におきまして、ご理解とご協力をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

さて、貴センターにおかれましては、地域の発展のため、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、事業内容の充実に努められ、市民の皆様信頼され、高い評価を得ておられますことは、誠に同慶にたえません。これもひとえに、棟方会長をはじめ、歴代の役員並びに会員の皆様、安定した運営と誠

意ある仕事に努めてこられた賜物と、深く敬意を表する次第でございます。

将来に向け、活力ある社会を創るためには、高齢者の皆様が長い人生の中で培ってこられた知識や技能を生かして、生涯にわたり、自ら健康を保持しながら積極的に社会に参加・貢献されることが大切です。急速に少子高齢化が進む社会情勢の中で、貴会への期待とその役割は、今後、ますます大きくなるところでございます。

本市といたしましても、今後とも、高齢者の方々が住み慣れた地域で生きがいをもつて暮らすことのできる地域社会の実現のために、各種施策の展開と、貴会の活動を支援してまいる所存でございます。どうか会員の皆様方におかれましては、これからも幅広い知識と豊富な経験を生かされまして、ご活躍くださいますよう、期待しております。

新春にあたり、公益社団法人府中市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員並びにご家族の皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶いたします。

シルバー人材センターフェア開催

センターの事業を広く市民の方々にご理解いただくためのイベント「府中市シルバー人材センターフェア」が10月16日(水)17日(木)の2日間フォーリス1階「光と風の広場」で開催されました。初日はあいにく前夜の台風の影響で午後1時からと変更されました。

会場には「府中市シルバー人材センターフェア」の大横断幕が張られ、壁・パネルには新しく作成したセンターの仕組みや就業案内などの就業現場の写真などが展示され



ました。総合PR案内、植木剪定相談、襖張替え相談、刃物研ぎ相談受付、出張着付け相談、書道、パソコン教室の体験と受付、手作り小物販売、屋外にふとん乾燥、「おたすけ隊」の案内の各コーナーが開設されました。

1日半の延べ来場者数が千八百八十三人と前年度と変わらない大盛況のうちに幕を閉じました。今年から地域委員会が主体となつて運営にあたり、委員の方々は戸惑いながらも大きな成果をあげることができました。

センターの活動と、豊富な技術力や経験を市民のみなさんにご理解いただけたと思います。



清水一雄さん
72才

府中市本町で生まれ、ずっと府中育ち。現在も美好町に住んでいる生粋の「府中っ子」。調布にある建設会社に入社し、重機・架設材などの「資材管理」一筋に65才まで勤められました。

67才でセンターに入会。「運転

班」で就業。現在は10名の運転班のリーダーを務めておられます。年に2回開催される職場仲間との車での一泊旅行が楽しみとのこと。趣味は釣り。ヒラマサ、ワラサ、真鯛、ヒラメなどが狙いで、9・8 kgのヒラメを釣ったこともあるそうです。心筋梗塞や胃癌などの大病も克服され、これからも楽しく仕事をしたいと語る、笑顔が似合う頼もしい方でした。

午年生まれの元気な会員さん



青木絹代さん
84才

新橋の空調水道工事会社のタイピストとして働かれ、その後保険会社、川魚問屋など色々な会社で71才まで勤められました。

センターへの入会は平成13年5月。得意な分野を生かし、賄いや、家事手伝いの仕事をやってもらえます。若い方に家事のやり方を教えてあげ、喜んで頂けるのが嬉しいと語られました。84才にしてなお現役ばりばりの元気なお母さんです。

自転車安全教室

郷土の森公園の交通遊園で
開催されました



11月13日(水)に「自転車安全教室」が開催され、センターの会員約50名が9時45分に自転車で集合しました。この教室はセンターが府中市・府中警察署の協力をいただき、増加する高齢者の自転車事故の防止のために企画したものです。



体育館内の会議室でセンターの棟方会長の挨拶で開始され、警察署の安全教育担当の方が自転車事故の映像を使用し注意点を説明しました。さらに、問題形式で自転車使用の注意点の説明があり、質問も出て出席者の関心の高さがうかがわれました。

その後、2班に分かれ室内班は器具を使った反射動作の測定と実年齢との比較等を行いました。終了後、室外班と交替して、外の交通遊園で模擬走行コースを走り、一時停止・二段階右折・路上駐車などの右側追越し等の自転車走行の注意点を実習しました。『自転車の点検整備を怠らず、交通ルールとマナーを守る』を再確認しました。

府中NPO・ボランティアまつり



11月16日(土)・17日(日)の2日間「第11回府中NPO・ボランティアまつり」がグリーンプラザ館内と府中駅北口広場で開催されました。

主催は府中市と府中NPO・ボランティア活動センターで北口広場は模擬店、館内1階はエコ店が開かれ、小中高校のボランティア活動が紹介されていました。5階には「ボランティア事始めコーナー」と銘打って、お手伝いコーナーが17ブース開設されていました。どのブースも老若男女で一杯でした。

6階はキッズコーナーで「けやきつこのわくわく体験ブース」が16ブース、子供たちが目を輝かせて種々の体験をしていました。屋上は「青空チャレンジコーナー」で子供達が



玉入れに青空の下で熱くなっていました。

当センターは1階通路で会員の皆さんから提供されたご家庭で眠っている不用品と手作りの会のみなさんが作られた小物を販売していました。大勢の方々が立ち寄られ盛況でした。担当の方々は北風の寒さの中で、頑張っておられました。

みなさんからいただいた品物の売上金(五千五百円)は社会福祉協議会に寄付いたしました。ご協力ありがとうございました。

地域懇談会が開催されました

片町地域懇談会

10月6日(日)片町文化センターで午前10時から開催されました。棟方会長はじめ渋谷常務理事ほか会員19名が参加しました。

司会の澁澤地域委員より片町地域ではスポーツ祭東京の競技ボランティアに15名の方が参加希望されてボランティア活動が根付いたように思うとのあいさつ、棟方会長からは、就業の拡大と信頼される



就業の徹底と地域社会奉仕活動への積極的な参加を呼びかけたあいさつがありました。

出席の班長と会員の自己紹介があり、その後は質疑応答に入りました。

◆班長を5年やつている。そろそろ代わりたいたいが引き受ける人がいない。理事はこの春に随分代わったが班長の任期も同じように決めて欲しい。

渋谷常務理事からの回答

地域の活性化には班長さんの役割が大きい。なかなか後継者が見つからない大変な業務で、申し訳ないがお願いしたい。一つの検討材料として、また地域委員会でも話し合いを設けたい。

締めあいさつとして、法令に準じた適正な就業と会員それぞれの安全と健康管理、特に自転車事故には特に気を付けてほしい。また親切、丁寧で信頼される会員になつてほしいとの話がありました。

最後に記念撮影とカラオケを楽しみました。

西府地域懇談会

11月8日(金)恒例の地域懇談会が西府文化センターに44名が集い開催されました。

棟方会長、松本理事の挨拶の後、参加会員全員の自己紹介を兼ねての発言がありました。

その概要は現在就業中の方が30名、特に生きがいを感じていると発言の方が4名おられました。

主な発言は以下の通りです

◆「事務所で声を掛け難い！」との声、斉藤代理から「自分の仕事のこと、是非声を掛けて！」と応答あり。

◆「市の仕事で紹介されないものがあるのでは」との発言。「仕事は殆どご紹介している。単発のもので締切日、就業条件等の事情で特例もあることをご承知ください。」

◆入会後やりたい仕事について積極的に事務所に連絡をしてください

い。待つておられても駄目です。

◆「互助会の復活を」との要望に対し、「改めて現在検討中。」

司会者が和やかにしたいとの意向で、まず隣の方と会話していただき、その後発言をして頂いた。なかなか雰囲気の中、色々な発言が有り、40名を超えた会のため、時間がやや不足でしたが、有意義な懇談会でした。



新町地域懇談会開催

11月12日(火)に新町地域懇談会が新町文化センターにおいて、女性会員10数名を含む57名が集い開催されました。

地区班長から、「会員の親睦と連帯を」の主旨説明で開会。小林副会長から東京都の58シルバー人材センターの中で当会員数及び事業実績の比較がありました。

府中市役所・高齢者支援課の担当者からは、高齢化が進む住民への取組みの見守りネットワーク事業(包括支援センター中心に宅配事業者との協定)や、緊急通報



システムや徘徊探索サービスの説明があり、住民のみなさんのあたたかな見守りで、行政で行届かない部分のご協力をお願いしたいとの事でした。会員の関心事で、皆さんの熱心に耳を傾けてもらいました。

ついで、常務理事からセンターの現況説明と健康・安全の自己管理の話や、班長から当地域のボランティア実施報告がありました。

この日は今シーズン一番の寒さでしたが、大勢の方々が参加され、会員皆様の意欲と熱意があふれた地域懇談会でした。

「働く会員の職場訪問」 刃物研ぎ班

今回の職場訪問は、「切れあじ」と銘打った刃物研ぎ班です。

ふれあい会館で、当番の笠原さん、宇佐さん、川邊さん、安藤さん、佐藤さんに仕事振りをを見せて頂き、お話を伺いました。

センターでの刃物研ぎ仕事の歴史は浅く、約5年程です。現在、11名が2班に分かれて仕事に当たっています。

仲間は、以前料理人や大工で刃物を扱っていた方から刃物を研いだ事のない方まで様々ですが、技術習得は3ヶ月間のセンターでの研修後、先輩に教わりながら経験を積んでいくことです。仕事に慣れるまで先輩に確認をして貰い、常にお客様に信頼される仕事を心掛けています。

お客さんの依頼数にもよりますが、一日平均全員で50本ぐらいは研ぎます。各自が荒砥、中砥、仕上砥の3種類と、ダイヤモンド砥石(ダイヤモンド粉砕を散らした砥石。仕事は速く出来るが減りが早いのが欠点)等を用意しています。作業台を自分なりにやり易いよう、木製台を巧みに作り作業をしている方もおられます。



め、自分たちが紙パックで作ったサックを刃物カバーにして、お客さんにお渡しする細やかな配慮に感謝しました。

皆さんの仕事の工夫や熱意、お客様への心遣いと、キャッチフレーズの「切れあじ」同様、心の切れあじも鋭い方々です。

当日は10時開店、早速お客さんたちが見えられました。常連客も多いとのことでした。

仕事場所は「ふれあい会館(第1、3水曜日)」、「車返し団地(第4土曜日)」、「日鋼団地(毎月17日)」は定期的に、また不定期に各地区のマシン等でチラシを配布して行い、地道に活動しています。

第3回「ふれあい作品展」募集のご案内

あなたの作品を募集します！

受付期間：平成26年1月14日(火)～1月24日(金)

※当日消印有効

募集点数：100点(1人1点・先着順)※出展料は無料です。

申込み：出展申込書に必要事項を記入の上、「ふれあい作品展」係に提出。郵送でも可。

※申込書はセンター窓口にてお渡しします。

作品内容：洋画(油彩・水彩等)、日本画、版画、書、写真、オブジェ、人形、彫刻等※生花不可

作品展開催日◇平成26年2月28日(金)～3月3日(月)

会場◇府中グリーンプラザ5階展示ホール

第16回安全推進大会 参加のご案内

「高齢者の転倒予防のための体操」
インストラクターによる講習を行います。
健康維持に役立つ楽しい
体操・ストレッチの指導を致します。

日時：平成26年1月24日(金)

14時開始16時終了予定

会場：府中市立ふれあい会館5階第4会議室

ご参加を希望の方は、事前に事務局までお申し込み下さい。
必要書類をお渡しいたします。ご参加をお待ちしております。
事務局までお越しいただくか、042-366-2322までお電話ください。



ともに未来へ
笑顔あふれる
わがまち府中

府中市は4月1日(火)に市制施行60周年を迎えます。

これまでの府中の歴史や文化を継承するとともに、これからのますますの発展を願い、みんなで60周年を祝いましょう！

平成25年度主な行事予定
実施月 行事名

1月 役員・地域班長懇談会(17日)
第16回安全推進大会(24日)
市役所 入会相談会(22・23日)
2月 第3回ふれあい作品展(28日)
3月3日)

■ シルバー俳句・川柳

剪定す 青い実のつく 柿の枝
満月が 大三角を 渡り行く
紅葉の 奥に静かな 杉木立

安倍 将

鍋の菜に 物議をかます 夜半の秋
時間軸 ぶれているなり 初秋刀魚
微笑みは 言葉のはじめ 秋櫻

岡 葉弥

寒空で おこたに負けた 初詣
今年こそ 思っ気持ちも いつか消え
(会員からの川柳・俳句を募集しています。)

鏡 陽次

編集後記

平成26年を迎え新たなセンターの会員活動への気持ちを会長並びに市長からの新春のあいさつで始まり、25年度の行事もセンターフェアや各地域の懇談会も開かれて会員の業務活動報告や地域住民へのボランティア活動も根付いてきました。また自転車事故の防止の観点から警察署指導の下での安全教室も点検整備と交通ルールとマナーを再確認できました。

(広報委員会 徳田)



府中市シルバー人材センターフェア



府中市シルバー人材センターフェア



自転車安全教室



もちつきの手伝い



紅葉丘地域懇談会



今年もサンタクロース



片町地域懇談会スポーツ祭東京ボランティア参加者



府中NPO・ボランティアまつり